



右の判決はソ聯に於て労働者の法律上の権利を無視しても無罪なりと考へてゐる人々に對し重大な警告とならう」

内閣情報部七・一三 情報第七號

米紙と汪聲明

—同盟來電—不發表

ニューヨーク十二日發同盟

十二日のニューヨーク・タイムズ紙は今回の汪精衛の聲明及び日本の今後の對支政策に関する論説を掲げ、日本は汪精衛を主班とする新政權の樹立を計畫してゐると左の如き觀測を下してゐる

「世界列國はこゝ半年の間日本が既に支那智識階級及び一般大衆の間ではすつかり人氣を落してゐる國際的に札付きの政治家汪精衛を昇き出して何を計畫してゐるのか判断に苦しんで來たが、最近の新聞情報によつてやつとこの謎に回答が與へられた、即ち、大帝國建設の野望に燃える日本の指導者達は汪精衛をして新支那中央政權を樹立せしめ之に正式承認を與へ次いで運播きながら蔣政權への承認を取消さうとしてゐる、而して日本は汪の新政權樹立の曉は獨伊を始め防共協定參加諸國は必ず之を承認するに至るであらうと豫期し之によつて英佛政府に對して國際法上及び外交上の困難を倍加し結局之等民主主義國にも「支那に於ける新事態」の承認を餘儀なくせしめる根據を強化せんとしてゐるのだ